

Q1. 生涯現役窓口ではどのような相談ができますか。

→高齢者の採用・活用について、求人の出し方から業務の整理まで幅広くご相談いただけます。
「何から始めたらよいか分からない」という段階でも構いません。
状況を丁寧にお伺いしながら、一緒に方向性を考えていきます。

Q2. シニアに任せられる仕事があるか分かりません。

→既存業務の整理や切り出しを一緒に検討します。
短時間勤務や限定業務など、無理のない形で活躍できる方法を探ります。

Q3. ミスマッチが不安です。

→条件や期待する役割を事前に丁寧に確認し、必要に応じて職場見学会も調整します。確認しながら進めることで定着につながる採用を目指します。

Q4. 現場の負担増えませんか？

→「増える場合は業務の切り出しが曖昧な時です。最初に任せる範囲を決めます」

Q5. 若い人と合うか不安

→これは相性というより「役割」と「期待値」を明確にすることがポイントです。
「ここをお願いしたい」という線引きがあると揉めにくいです。
役割を明確にすることで、指導役やサポート役として世代を超えた相乗効果が生まれるケースもあります。

Q6. 助成金は活用できますか。

→一定の要件満たす場合、活用可能な制度もあります。
まずは雇用条件を確認し、対象となる制度の有無をご案内します。
制度の活用だけでなく、持続可能な人材確保の視点でご案内します。

Q7. 具体的な求人が決まっていなくても相談できますか。

→はい、可能です。
人材不足の解消や業務の見直しといった段階から、伴走して支援します。
まずはお気軽にご相談ください。